

先輩たちが案内してくれるからわかりやすい、聞きやすい

OPEN CAMPUS オープンキャンパス

夏のオープンキャンパス

8.6^土7^日

全学部…横浜・金沢八景キャンパス
大学紹介／学部紹介&体験授業／学部別プログラム／選抜ガイダンス／個別相談／
学生団体パフォーマンス／1,2年生向けプログラム／学生寮ツアー／キャンパスツアー

【高校3年生・受験生対象】

総合型・学校推薦型選抜の
ためのオープンキャンパス

9.4^日

全学部…横浜・金沢八景キャンパス
大学紹介／学部別選抜対策／学部別プログラム／個別相談／キャンパスツアー

秋の個別相談会

10.29^土30^日

全学部…横浜・金沢八景キャンパス
個別相談

オープンキャンパスは全日程で事前申込が必要です。
公式LINEアカウントをお友だち追加していただくと、最新情報を
取得できます。右のQRコードより、お友だち追加をお願いします。



※新型コロナウイルス感染拡大や、台風、地震などの自然災害により
開催内容が変更になる可能性がありますので、ご参加の際には、
必ず「受験生サイト」をご確認ください。

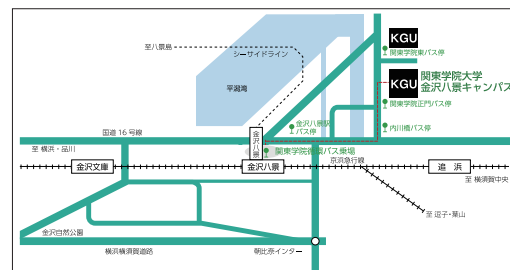
K G U 関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY



経済学部
College of ECONOMICS

横浜・金沢八景キャンパス 経済学部 〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1

京浜急行線・シーサイドライン「金沢八景駅」よりキャンパスまで徒歩…約15分 バス…バス乗場から京浜急行バス（関東学院循環）で約5分
「関東学院正門」下車（運休期間あり）、または「金沢八景駅」バス停から京浜急行バス（追浜日産自動車行）で約5分「内川橋」下車、徒歩約2分



経済学部の魅力を配信中！

QRコードはお使いの機種、アプリによって読み取れない場合があります

経済学部オリジナルサイト

<https://keizai.kanto-gakuin.ac.jp/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/KantoGakuinUniv.Economics>

オリジナル
サイト



フェイス
ブック



横浜
学ビ
ミクス
Yokohama Manabinomics

経済学部の学生成長戦略

K G U 関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY



経済学部
College of ECONOMICS

経済学部の 学生成長戦略

INDEX

4年間の流れ 1

入門科目・外国語科目 3

1年次基礎ゼミナール
1年次プレゼミナール
入門科目・基礎科目
外国語科目

専門ゼミ 5

2・3・4年次専門ゼミナール
TOPICS
経済学科目

教職課程 7

資格取得 8

資格取得支援制度
簿記課外講座
ラーニングコモンズ「ふらっと」

国際交流助成制度 9

キャリア支援 9

インターンシップ制度
キャリア教育
KGU就活NAVI

卒業生Message 10

学部長Message 10

4年間の流れ

What's "College of Economics"?

経済学部では、各専門領域をはじめ教養、外国語、キャリア等の幅広い分野の科目を配置し、高度複雑化するグローバル社会や環境の変化に対応できる人間性豊かな人材を育成します。

1年次

学びの導入 — 「経済学入門」「パソコン入門」「文章を書く」など
キャリア形成 — 「KGU キャリアデザイン入門」など
導入教育 — 「基礎ゼミナール」「プレゼミナール」など

語学教育 — 英語・諸外国語
基礎教育 — 多様な教養科目

経済学部のコース — 産業・金融コース 公共経済コース 国際経済コース
応用・実践教育 — 応用・実践教育 多様な専門科目 専門ゼミナール など

← 学修・学生生活支援 →

← キャリア支援 →

4年次

希望の
進路へ

共通科目

総合科目 — 国際化と異文化理解など、テーマごとに
さまざまな社会問題を考える
キャリア科目 — 現在と未来の自分をデザインするために
全11学部共通の科目を学修
外国語科目 — 英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、
スペイン語、中国語、ハングルを学修

専門科目

コース選択 2年次より 将来の進路を見据えて、コースを選択

①産業・金融コース — 日本の産業構造や環境問題などを学修
進路：民間企業（製造業）、環境関連ビジネスなど
②公共経済コース — 政府の経済政策や福祉・医療問題などを学修
進路：公務員、金融機関、福祉関連ビジネスなど
③国際経済コース — 世界経済の実態や途上国での開発経済などを学修
進路：民間企業（商社）、外資系企業など

経済学科目

コース共通科目 — 入門・導入科目：「経済学入門」など
→ 基礎科目：「経済史」など → 発展科目：「景気変動論」など
コース科目 — ①「金融論」「経済記事を読む*」など
②「財政学」「少子社会の経済学*」など
③「国際経済学」「国際協力の現場*」など
上記※プレミアム科目：さらなる学びを深める科目
法学科目 — 経済活動に関係する法学科目「経済法」など

基礎ゼミナール 1年次前期に受講
「読む・書く・聴く・話す」という
社会人基礎力を効果的に学修

プレゼミナール 1年次後期に受講
プレゼンテーションやディベートの
技法を効果的に学修

専門ゼミナールI～V

自分の興味のある分野を、専門の教員とじっくり学修 → 問題を発見・解決し、他者と協力して働く力を学修

教職課程

資格取得 簿記課外講座開講

教職課程

中学校・高等学校の教員をめざす学
生のために教職課程を設けています。
・中学校教諭一種「社会」、高等学校
教諭一種「地理歴史」「公民」「商業」
の教員免許状が取得可能

資格取得支援制度

公務員試験対策講座をはじめとする各資格取得講座や、在学
中の資格取得、公務員や教員等への就職をめざす学生に奨励
金制度を設けています。合格者へ受験料相当額を支給します。
・TOEFL、TOEIC、簿記、宅地建物取引主任者、ファイナ
ンシャルプランナー など

経済学とは？

理論経済学担当 吟谷 泰裕 准教授

経済は「生き物」であり、人体を例にとってみると、お金は「血液」、財は「栄養分」と表現されます。経済学は「どうすれば人間が幸せになれるか」を考える学問。市場での取引を通じて、どうすれば有用な財やサービスを1つでも多く生産・消費できるかを考えます。同時に、市場での取引が、1人の人間、1つの国、さらに世界全体にどのような影響を及ぼすのかを考えます。



入門科目・外国語科目

新入生も安心、大学での学び方や経済学の基礎、レベルに応じた外国語教育を用意

1年次基礎ゼミナール

1年次前期に受講。「自分で考え、選んで学修する」姿勢を身につけます。時間割の組み方、自己紹介のやり方、レポートの書き方など、学びの基礎である「読む・書く・聴く・話す」能

力を効果的に育成。4年間の大学生活で必要な学修スキルを修得します。少人数制なので仲間づくりもスムーズに行えます。



在学生
Message

税理士を目指して
基礎から学び始めています
伊東 誠也さん

将来を考えた時、関東学院大学には「KGUキャリアデザイン」という科目があり、1年次から4年後を見据えて自分の長所を伸ばしながら学べる環境が整っています。また、高校時代に経済について学び、税理士になりたいという夢が生まれたことが、関東学院大学経済学部へ入学を決めた大きな理由です。関東学院大学には、専門分野を学ぶための基礎力を養う「基礎ゼミナール」が1年次の春学期から始まります。基礎ゼミでは、大学生活に関する基本的なことから、課題の発見や文献の検索・引用形式、レポートの書き方やグラフの作成方法などを学びます。ゼミは少人数講義なので、新しい友人も増えました。

1年次プレゼミナール

1年次後期に受講。学修内容を人前で発表するプレゼンテーション技法や、課題について討論するディベート技法を修得し、「自分で問題を発見し、解決策を考え、他者と協力して行動する」能力を養います。2年次後期から始まる専門ゼミナールに向け、基本的スキルを学ぶ場となっています。



入門科目・基礎科目

1年生のために、きめ細やかな科目を用意

経済学部では、充実した導入教育を用意しています。1年生の全員が履修する「基礎ゼミナール」と「プレゼミナール」では、10人前後の学生に1人の教員がレポートの書き方やプレ



ゼンテーションの方法を指導します。ここで、大学で学ぶための基礎的なスキルを修得します。「経済学入門」では、経済の基礎や重要な分野を専門教員によるリレー方式で講義していきます。パソコンが苦手な学生には、初歩から学べる「パソコン入門」を用意しています。また、「KGUキャリアデザイン入門」では、就職活動のためのグループディスカッションの実践やマナーとコミュニケーションスキルの育成などを行っています。

外国語科目

英語が得意な人も不得意な人も、段階的に上達できるようにカリキュラムを組んでいます。英語が得意な人は、発信力を段階的に鍛えます。1年次で英文エッセーと異文化間コミュニケーション、2年生で英語のプレゼンテーションとビジネス英語を学びます。英文添削、英語でのコミュニケーションの機会があります。英語が不得意でも、1年生で英文法の復習と日常会話を学びます。2年生では「マス・メディアの英語」「国際関係と地域研究の英語」など4科目のなかから自分の関心のある科目を選ぶこ

とができます。また、選択科目の種類が多いことも魅力の一つです。「英語圏に留学したい」「TOEICで高得点を取りたい」「英語を使って仕事をしたい」希望に応えるためにさまざまな「テーマ英語」を用意しています。また、第二外国語も種類が豊富です。ドイツ語、フランス語、中国語に加えて、スペイン語、ハンガル、ロシア語まで学ぶことができます。社会人になってから仕事に関わる可能性があることを考え、日本と経済的な結びつきの強いアジア諸国で使われている言語を、初歩から学べるようにしています。

在学生
Voice

阿部 貴明さん 田中 悠太さん

経済学部といっても、英語をかなりしっかりと学ぶことができます。特に、自分が取り組んでいた英語のエッセーを書くという課題は、単に英語力を身につけるだけではなく、文章をつくるうえで大切な「序論→本文→結論」の組み立てについて学ぶことができ、この英語の授業だけではなく、多くの面で役立っています。



教員
Message

オムニバス形式で4人の教員が
経済学の4分野を教える

経済学入門 担当
黒川 洋行 教授

1年次に経済学の基礎を学ぶ科目が「経済学入門」です。「経済社会の変容」「市場・価格」「国民経済」「国際経済」の4分野を学びます。私の担当は国際経済です。活発化する国際的な経済取引に必要な知識として「貿易の利益性」「国際収支の読み方」「外国為替レート」「多国籍企業の実態」を教えています。経済学を学ぶことで、社会を深く理解し、様々な課題を解決する方途の探求ができます。経済学は人間の尊厳にふさわしい経済秩序のあり方を考える学問です。市場経済が競争秩序を保ち、健全に機能するためには政府の役割が重要となります。経済学では市場だけでなく、政策を学ぶ必要もあります。



教員
Message

一人ひとりに合致した
多様な英語カリキュラム

ESPI 担当
原田 祐貨 教授

私が担当している「ESPI」では1年生の中から選抜された英語の得意な人が短い英文エッセーの書き方を学んでいます。ただ単に文法や語法を正しく使えるというだけでは説得力のある文章を書くことはできません。自分の主張を明解に提示でき、その根拠について具体例を交えて説明できる能力が求められます。上手な書き手は読者を意識して文章を書きます。この文を読むと人は何を考え、この後にどのような話の展開を予測するか。この点を意識ようになります。読者を最終的にどの結論へ引っ張っていくのか、文書全体のゴールを見据えていれば、途中で話が脱線して初めの主張とくい違う結論にたどりつきません。授業では自分の体験をリアルに描写することから始めます。1年後には社会問題について原因を考え、改善策を提案する論文文まで書けるようになります。

専門ゼミ

2・3・4年次専門ゼミナール

所属するゼミナールを決定するにあたり、2年次春学期にゼミ選択ガイダンスを実施。専任教員総出の個別相談会&プレゼンテーションでのゼミ紹介をはじめ、先輩の声を直接聞くこともできます。2年次秋学期から始まる専門ゼミナールでは、ゼミナールIからVまで、段階的に専門の学びを深めていきます。

TOPICS 1 吟谷 ゼミナール

日本経済に飛び込む準備を 吟谷 泰裕 准教授

「自分と日本経済の関係を理論的に考える」ことが、吟谷ゼミのメインテーマです。在学中に就職活動を行って卒業後の進路を決めるといった活動は、学生にとってまさに日本経済に飛び込んでいくことに他なりません。こうした「日本経済に飛び込む」準備をしっかりと行う。それが吟谷ゼミナールの目標です。具体的には「Q&A日本経済のニュースがわかる!」(日本経済新聞社編)というテキストを用いて、毎週、ゼミ生が4つのグループに分か



れて日本経済のさまざまな問題を意欲的に討論しています。討論でまとめられた見解を発表し、教員のコメントなどを受けることで、議論はさらに深められていきます。

TOPICS 2 山本 ゼミナール

社会に必要な3つのチカラを養う 山本 勝造 准教授

山本ゼミでは、大学4年間で「社会人として必要な素養を身につけるための準備期間」と位置付け、ゼミナールでの学修を通して社会人として備えるべき「経済学的思考力」「プレゼンテーション力」「協働力」の力を養います。プレゼンテーションやグループディスカッションの機会を多く設けることで、他のメンバーと協力しながら主体的に問題解決に向けて取り組んでいく力を



身に付けます。4年生には卒業論文の作成を通して、自ら設定したテーマについて論理的にとことん突き詰めて考えていく機会を提供します。

TOPICS 3 石坂 ゼミナール

学生がやりたいテーマを研究 石坂 貴美 准教授

石坂ゼミは、学外のさまざまな組織と連携しながら、社会問題の解決にチャレンジするのが特徴です。ゼミナールの主役はゼミ生です。研究するテーマはいくつか提示しますが、何をどのように学ぶかは学生自身が決めます。外部での勉強会やイベントへの参加、フィールドワークに加えて、高校生との交流で学んだ内容を伝える取り組みもしています。ゼミ生たちがやりたいことを教員、そして外部の協力者が全力でサポートする体制も用意しています。

研究例: 逗子フェアトレードフォーラムでの発表・ボランティア、国連WFPウォーク・ザ・ワールドへの参加、古着の回収と寄附



TOPICS 4 細谷 ゼミナール

様々な文化的背景を持つ人たちとの触れ合いの中から学ぶ 細谷 早里 教授

「細谷ゼミだから学び、体験できること」を考えながらゼミナールを行なっています。異文化間教育を専門としていますので、学生たちにもできるだけ異なるバックグラウンドの人たちと触れ合う機会を提供し、多文化共生社会の担い手になってもらいたいと考えています。そのため、学外で人々と実際に触れ合う活動に参加できるよう心がけています。コロナ禍で

中断していますが、Mission to the Seafarers(MTS)横浜の活動の一部である横浜港へ入港する船の乗務員の方々へのクリスマスプレゼント詰めと船への訪問を行ってきました。また、金沢国際交流ラウンジの活動の一つとして行なわれている外国ルーツの子どもたちと一緒に活動するイベントの計画・運営協力に今年度から関わるようになりました。通常の授

業では国際情勢、国際的な問題、社会問題、異文化間の衝突などを扱う書籍や新聞記事をもとに発表や議論を行いつつ、活動のバックグラウンドとなる知識を養っています。細谷ゼミナールは、学生の自主性を大事にしているゼミですので、学生たちが「やってみたい」ということをバックアップしたいと考えています。



TOPICS 5 青柳 ゼミナール

自分を知り、人を生かすための学びと実践 青柳 健隆 准教授



自分を知り、人を生かすための学びと実践

青柳 健隆 准教授

青柳ゼミでは「パーソナルコーチング」をテーマに研究活動を行っています。パーソナルコーチングとは、相手の目標達成に向け、対話によって気づきや学び、自発的な行動を引き出す関わり方です。ゼミでは、パーソナルコーチングが実践できるようになることに加えて、自己理解ワークやペアコーチングによって自己理解が深まることも魅力のひとつです。ゼミに入ってきた段階では将来やりたいことや自分自身の価値観について明確に説明できない学生も、ゼミナールの活動を通して徐々に自分のことを知り、表現で

きるようになっていきます。また、アウトプットの回数が非常に多いこともゼミの特長です。プレゼンテーション、発表、グループワークなど、自分の考えたことや調べたことを人前で表現するトレーニングを重ねることで、コミュニケーションに自信のなかった学生も次第に上達してきます。スポーツ大会やゼミ合宿、卒業論文発表会など、学年の垣根を超えた交流会を行うことで、より多様な刺激をお互いが受けられるように活動をデザインしている点も、学生にとっての魅力になっているようです。



経済学科目 現代社会の問題に対応するための深い学び

2年次以降、企業の生産活動に関する分析能力を持つ人材を育成する「産業・金融コース」、公務員などに求められる政策立案能力を持つ人材を育成する「公共経済コース」、国際的な視野を持ち、世界で活躍できる人材を育成する「国際経済コース」の3つの専門コースで、将来を見据えながら経済学を学びます。3年次以降は、発展科目で経済学の専門性をより深めていきます。発展科目とコース科目の中に「プレミアム科目」が設置されています。「プレミアム科目」には、大きく3つの分野があります。一つは、基本的な経済学をより発展させた学習である「ミクロ経済学の

数理分析」「時系列解析」「国際マクロ経済学」などです。二つ目は、机上の学問ではなく、実際に社会で起こっている問題を解決するための実践的な学修「経済記事を読む」「国際協力の現場」「国際実務実習」など。これらの科目は経済学部教員が担当するだけでなく、外部の協力も得て設けられています。三つ目は、さまざまなテーマに即した学修です。「少子社会の経済学」「情報と経済活動」「人口減少と都市経済」といった今の経済が抱えるテーマを扱っています。経済学部では、学生たちがより深く学んでいける多彩な科目を提供しています。

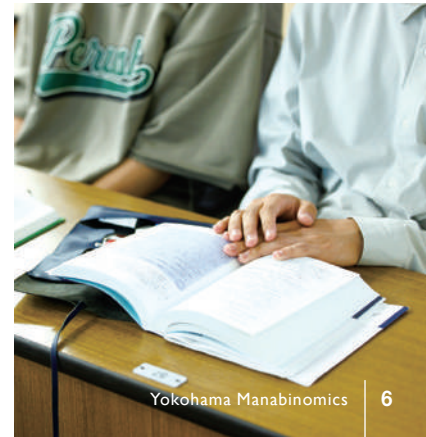


教員
Message

話題の経済ニュースを使って、経済理論を学ぶ

経済記事を読む 担当 島澤 諭 教授

洗練されて抽象化されてはいますが、経済理論は現実の経済やその基となる人間や企業、政府の行動を研究対象にして、様々な経済的課題を解決するための学問です。教室で経済理論を学ぶだけでは、学生たちが現実経済とのつながりを実感することは難しい。そこで、「経済記事を読む」では、その時々ホットな新聞記事やTVニュースを素材として経済学を学びます。現実の経済の動きを示しつつ、その背後にある経済メカニズムを説明することで、経済理論と現実の経済での応用を教えています。「経済記事を読む」の魅力は、経済学を身近に感じながら、経済学と現実経済のバランス感覚を養えることです。



教職課程

教壇に立つ夢を、しっかりサポート

関東学院大学は、中学校や高等学校の教員を目指す皆さんを応援しています。なかでも経済学部は、教職課程において「商業」の教員免許を取得することができる神奈川県内で数少ない大学の1つです。

教職課程の特長

中学校と高等学校の4つの教員免許が取得可能

経済学部では、中学校「社会」、高等学校「地理歴史」「公民」に加え、「商業」の教員免許を同時に取得することができます。この4つを取得できる学部は神奈川県内では2大学のみです。4つの免許を取得すれば教職に就く機会も増えるでしょう。

履修しやすい環境

修得しなければならない教科に関する専門の科目は、経済学部だけでなく、社会学部でも履修することができます。通常は卒業単位として算入されない「教職課程に関する科目」(例:教育原理など)も16単位まで卒業単位として組み入れることができるので、複数の教員免許を効率よく取得することが可能です。

在学生
Voice

羽鳥 竜生さん

自分の恩師が楽しそうに授業をしているのを見て、こんな楽しい仕事はないのではないかという思いを持ち、自分も目指してみようと教職課程をとっています。経済学部での学びに加えて、教職課程での学びが、自分の大きな成長に結びついていると思います。

課外講座で

簿記の専門知識を修得

経済学部では、「商業」の教員免許取得に必要な簿記に関する専門知識を身に付けられるように、大学での講義だけでなく、外部講師による課外講座を提供しています。

さまざまなサポートを用意

キャリアアドバイザーという教職経験者の教員が教育実習や採用試験のサポートをしたり、DVDを用いた採用試験対策、高大連携などで全学的にも教職課程で学ぶ学生を支えています。また、商業高校を含む高校教員から現場の声を聴く機会や、教員採用に関して各学校のニーズを把握する本学教職支援センターでのマッチングなど、最新の教育情報に触れるさまざまな機会を提供しています。

校訓に基づいた教職課程

関東学院大学の校訓は、「人になれ奉仕せよ」です。昨今、教育実習以前に学校等でボランティアを行なうことにより学校や生徒の現状を知り、教員の仕事について学ぶ機会を得ることが推奨されていますが、

経済学部の強み

教員になるには教える教科の知識や指導法、教育に関わる様々な知識が必要です。それに加えて、経済学部の学生は当然のこととして「経済学」を専門として学びます。教育の本質はいつの時代も変わりませんが、その

本学では学校以外でのボランティアも推奨しています。学校の外での子どもたちの姿を知ることで学校のあり方を再考する機会になることを期待しているからです。

強みを活かして、人々の日常生活、社会の変化、国際情勢に敏感で、学校を外から批判的に見ることができる教員になれるのではないかと期待しています。

「異文化間教育」では、外国につながる子どもたちの現状と課題について学び、多文化化している日本社会の学校教育のあり方を議論し、何をどのように教えていくべきか、多文化共生のための学校づくりとは何か、多文化社会で教員に求められる資質・能力は何か、について考えます。外国につながる子どもたちと彼らと触れあう子どもたちがお互いの良さを最大限に活かせる社会を作るための基盤となる学校のあるべき姿を、教育の平等と公平性を意識する大切さを認識しつつ教職課程の学生たちと共に議論しています。



教員
Message

様々な文化的背景を持った子どもたちの学校教育

異文化間教育 担当

細谷 早里 教授

資格取得

在学中の資格取得を応援、キャリアアップ奨学金を支給

資格取得支援制度

経済学部生の資格取得、公務員や教員等の就職を奨励する制度です。在学中に、語学、簿記、情報処理など、所定の資格を取得した学生、国家公務員、地方公務員、教員など

に就職が内定した学生に対して、「キャリアアップ奨学金」として報奨金を支給します。対象となる資格を複数取得した場合は、それぞれ申請することができます。

2021年度

◎日商簿記検定3級	3年生:1名
◎秘書技能検定3級	4年生:1名 2年生:1名
◎秘書技能検定2級	4年生:1名 3年生:1名 2年生:1名
◎IT/パスポート	4年生:1名
◎3級ファイナンシャル・プランニング技能検定	4年生:1名 2年生:1名
◎2級ファイナンシャル・プランニング技能検定	2年生:1名

簿記課外講座

経済学部では、簿記検定試験の受験や教員免許状「商業」の取得を目指す学生に対して、パソコンやスマートフォンを利用したWEB課外講座を開講しています。どの講座も通常受講料金の一部を大学が負担していますので、安価な金額で簿記を学習することができます。資格取得支援制度とあわせて、利用することができます。



在学生
Message

充実した資格取得のサポートが魅力

平賀 愛梨さん

オープンキャンパスで参加した経済学部の体験授業が面白く、先生や学生の方が親身に相談にのってくれたことが、関東学院大学の経済学部へ入学した理由です。入学時から税理士資格の取得を目指していて、今年、受験する予定で猛勉強中です。すでに日商簿記2級とFP2級の資格を取得しています。関東学院大学は資格取得をサポートする制度や活動がとても充実しています。その一つに資格取得支援制度があります。これは、合格すると受験料が全額給付される制度です。私もFP検定受験の際に活用して、受験料を給付してもらいました。将来は、資格を活かすことができる金融関係の企業への就職を考えています。

ラーニングコモンズ「ふらっと」

ラーニングコモンズとは、主体的な学修を支援する場所として設置されたスペースのこと。資料はもちろん、可動式のテーブルやホワイトボードを用意しており、グループワークにも最適です。授業でのプレゼンやゼミでのグループ発表に向けて、自由に利用することができます。



国際交流助成制度

海外留学や語学研修に挑む学生をサポート、参加者に助成金を支給

国際交流助成制度

留学を通じて国際感覚を養い、自らの視野や可能性を広げ、グローバルな人的ネットワークを形成してほしい—経済学部ではそうした考えのもと、「国際交流助成制度」を設けています。これは海外留学・語学研修に参加した学生を対象に最大20万円の助成金を給付するものです。

経済学部は海外で学びたい学生を、学習面だけでなく経済面からも積極的にバックアップします。



2019年度実績

◎語学派遣留学 オーストラリア 2019年8月～12月	4年生:1名
◎語学派遣留学 アメリカ合衆国 2019年8月～12月	2年生:1名 1年生:1名
◎語学派遣留学 オーストラリア 2019年8月～12月	2年生:1名
◎交換留学 大韓民国 2019年2月～6月	3年生:1名
◎海外ボランティア論 フィリピン 2019年9月	2年生:2名
2020年度 2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実績なし	

キャリア支援

自分の将来は、自分でデザインする

就職指導はもちろん、キャリア形成を支援するさまざまなプログラムで学生一人ひとりの進路の支援を行っています。キャリアカウンセラーを中心とした専門スタッフが相談に対応しています。

インターンシップ制度

本格的な就職活動を開始する前に、興味・関心のある企業で一定期間、実践的な就業体験が行えるインターンシップ制度があります。勤労観や社会観を得る機会になります。

キャリア教育

希望する進路の実現に向けて、1年次から総合的なサポートを実施していきます。それぞれの年次に応じたプログラムを受講し、就職活動に備えていきます。

KGU就活NAVI

Web就職支援システム「KGU就活NAVI」は、約15,000件にもおよぶ求人情報の検索から、会社説明会の日程や採用・エントリー情報を得たり、先輩の就職活動体験談を読むことができます。



卒業生
Message

大学で学んだ知識と体験を活かして

株式会社すかいらくホールディングス 谷 真さん（1977年卒業）
代表取締役会長 兼 社長

たに・まこと：1951年生まれ、富山県富山市出身。小学生の頃から山登りを始め、大学まで続けた。マネジメントの基礎を山小屋で学んだという。1977年関東学院大学経済学部卒業後、「すかいらく」に入社。「イエスタデイ」事業部副事業部長などをはじめ要職を歴任。2008年、すかいらく代表取締役社長に就任、顧客志向のレストラン経営に取り組んでいる。

私は子どもの頃から山が好きでした。大学に入ってから、かなりの時間を山小屋でのアルバイトに費やしていました。雪の中から小屋を掘り起こすことから始まり、シーズンともなれば1日に何百人という登山客の世話をする…。飯炊きに明け暮れる日々でしたが、その中で学んだことは、人に喜んでもらうことの喜びや、チームで働くことの楽しさでした。山小屋のやりくりを通して「経営」ということへの関心が高まったのもこの頃です。そもそも、関東学院大学へは建築を学ぶために入学しました。しかし山小屋で芽生えた思いが高じ、結局2年終了時に経済学部転部、2年生をやり直すことになりました。そして、これが経営者としての私の原点となったのです。素晴らしい先生との出会いもあり、私の大学での学びは「ゼミ」に集約されます。経営戦略や長期経営計画などを学びましたが、印象的だったのが、外食産業

の持つ大きな可能性について学んだことです。元々、私の中には山小屋で培われた「人に喜んでもらう仕事したい」「人とじかに接する仕事したい」という強い思いがありました。この思いと、ゼミでの学びがフィットし、当時、まさに成長期を迎えようとしていた外食産業「すかいらく」入社へと突き進んでいくことになるのです。この時の情熱は、経営者となった今でも、私の大きなより所となっています。大学で学ぶことには大きな意味があります。最も大切なことは、実体験と学びが結び付いたときに、問題解決や物事を判断する力、つまり、クリエイティブな考え方が養われる、ということではないでしょうか。海に面し、キラキラと輝くような空気感のある明るいキャンパスと、形式にとらわれず本質を重んずる自由な校風が、きっと後押ししてくれると思います。

関東学院大学経済学部を目指すみなさんへ

経済学部長 吉田 千鶴 教授

経済学とは、社会経済のメカニズムの究明し、社会なかで起こる問題を発見して、その解決方法を探索していく学問です。現代のグローバル化の進展により、各国の社会経済の成り立ちは複雑化しています。複雑な社会経済の諸課題を分析するには、確固とした視点に立つことが重要です。経済学部では経済理論に立脚した確固とした視点の修得を目指します。経済学部に入學すると、経済学の入門を学ぶとともに、専門的な科目、人文科学や自然科学を含む幅広い教養科目を修めます。1年次から少人数のクラスで、教員と双方向的なやり取りをしながら、専門的な知識を身につけ、主体的に考える力、クラスメートと協同する力、コミュニケーション力を育成していきます。経済学部では、主体的に学び考え行動する学生を涵養するため、アクティブ・ラーニングを実施しています。みなさんが、いろいろな課題にチャレンジされることを期待しています。



学部長
Message